

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どものための京都市 少人数教育推進費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	4, 157, 035千円	国庫	起債	その他	一般財源
		1,168,522	-	-	2,988,513
事業内容 （目的） （対象） （方法等）	1 目 的 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。				
	2 内 容 (1) 京の子ども・少人数教育推進費				
	予 算 額		3,883,138千円		
	○小学校3～6年生で30人程度の学級編制が可能となるよう教員を配置				
	○配置した定数を活用し、市町村教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて少人数授業・チームティーチング・少人数学級を選択して実施				
	少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開			
	チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開			
	少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制			
	中学校少人数教育推進費 ○全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能				
	(2) 小学校低学年指導充実費				
配置学級数		1年	約120学級		
		2年	約110学級		
予 算 額		273,897千円			
○小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施 ○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用					
担当課名	教職員人事課 人事担当 学校教育課 指導第1担当	電話番号		075-414-5789 075-414-5833	

子どものための京都式少人数教育推進費

「まなび教育推進プラン」の重点施策の具体化のため、小学校で30人程度、中学校で35人以下の学級編制が可能となるよう少人数教育を充実

小1・小2の35人学級の実施
(継続)

小学校

1年

2年

小学校低学年指導充実費
(継続)

予算額 273,897千円
(30 269,850千円)

○授業等に集中できなかったり、教員との関わりを強く求める小学1、2年生で2人の教員による指導を実施

京の子ども・少人数教育推進費

次の3つから
市町村が選択

少人数授業

子どもの興味・関心や習熟の程度などによって、特定の教科で学級の枠を超えた20人程度のグループで指導

チームティーチング

1クラスを2人の教員が協力して指導

少人数学級

40人未満の人数で学級を編制

小学校

3年

4年

5年

6年

京の子ども・少人数教育
推進費 (継続)

予算額 3,883,138千円
(30 4,098,243千円)

○30人程度の学級編制が可能となるよう教員配置を実施



中学校

1年

2年

3年

【再掲】
中学校少人数教育推進費
(継続)

予算額 107,569千円
(30 107,569千円)

○35人を超える学級規模の解消
又は
○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能

平成31年度当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

教育委員会

事業名	新しい学び総合推進事業費			新規・ 継続の別	新規
予算額	15,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	15,500
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 社会の急激な変化や新学習指導要領の全面実施を見据え、子どもたちが未来の創り手になるために必要な資質・能力を着実に身につけることができるよう、総合的な施策を推進する。				
	2 内容 (単位：千円)				
	事項	内容			事業費
	幼児教育アドバイザーの配置 新規	幼児教育を担う各施設への巡回・指導助言等を実施するとともに、連携・協力のためのネットワークの構築を通じて、府内の幼児教育を先導するアドバイザーを配置			8,000
	未来を拓く学校づくり推進事業 新規	「認知能力」と「非認知能力」をともにバランスよく育むため、プログラムの作成等の実践研究を府内中学校区で実施			2,300
	論理的思考力育成事業 新規	子どもたちの学びをさらに深めるため、論理的に物事を考える力や、様々な情報を有効に活用する力などの育成に向けた実践研究を府内小・中学校で実施			1,900
課題解決型学習推進事業 新規	子どもたちが「学び」と「社会」との接点を実感した上で学び続けるため、府内企業等とタイアップした課題解決型学習を府内中学校で実施			3,300	
計					15,500
担当課名	学校教育課 学校教育課	指導第1担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5833 075-414-5840	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	効果の上がる学力対策事業費			新規・継続の別	継続	
	84,969千円	国庫 14,930	起債 -	その他 -	一般財源 70,039	
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 目的 児童生徒に確かな学力が身につくよう、基礎基本の徹底や個別課題に対応するための取組を充実し、学力向上に向けた実践的・効果的な支援を実施する。					
	2 内容 (単位：千円)					
	事 項		内 容		事業費	
	学びと育ちを支える保幼小等連携推進事業		保幼小等の円滑な接続を図るため、小学校での体験入学事業を推進するとともに、学力の基盤となる言葉の習得等に効果的な取組や家庭状況の把握を実施		2,000	
	京都式「学力向上学習システム」の構築		個々の課題に応じた効果的な指導を行うため、つまずき部分と復習が連動したシステムを構築・実践		1,000	
	小・中学校学力診断テストの実施		府内小中学校の児童生徒の学力を客観的にきめ細かく把握することで、個々に対応した指導及び授業改善を実施		23,070	
			小学校 対象：第4学年 教科：国語・算数	中学校 対象：第1・2学年 教科：国語・数学、英語(中2)		
	中1振り返り集中学習「ふりスタ」		中学1年生の早期に基礎基本を徹底し、学習のつまずきの解消を図るため、補充学習を実施(教科：国語、算数等)		19,000	
	中2学力アップ集中講座		中学2年生段階における基礎学力の定着と、発展学習のための集中学習を実施(教科：国語、数学等)		17,500	
	中学生読解力向上対策事業		「読む力」「書く力」を実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成するため、中学生を対象とした小論文グランプリ等を実施		1,000	
	大学の先生に学ぼう体験事業		大学と連携を図り、未来に向かって夢と希望を持って学ぼうとする児童生徒を育成するため、出前や受け入れによる体験授業等を実施		5,500	
	理科教育推進事業		理科の観察実験の機会確保と質の向上に向けた理科支援員の配置や大学教授等による指導助言を実施		8,000	
	学力向上システム開発校等		学校独自の研究計画による創意ある教育活動を行う研究校の指定等を実施し、その成果の波及により府全体の学力向上を推進		7,899	
計				84,969		
担当課名	学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当	電話番号		075-414-5833 075-414-5840		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京都グローバル人づくり事業費			新規・継続の別	一部新規
予算額	491,890千円	国庫	起債	その他	一般財源
		52,138	—	—	439,752
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 「聞く」、「話す」など、小・中・高校生の英語によるコミュニケーション能力の育成を図るとともに、高校生の海外留学支援などを通じて、多様な文化を理解し尊重する資質や能力を備え、国際社会で活躍できるグローバルな人材を育成する。				
	2 内容 (単位：千円)				
	事項		内容		事業費
	①英語によるコミュニケーション能力の育成強化				434,610
	小・中学校	小学校英語教育推進教員の配置 拡充	配置校で英語授業を実施するとともに、公開授業や研修を通じて、小学校英語教育を先導する教員を配置（30名程度）		159,635
		スクール・サポート・スタッフの配置 拡充	教員を補助するスタッフを小学校に配置し、英語教育を進めるための環境を整備（20名程度）		23,993
		英語4技能テストの実施	中学校2年生を対象に英語4技能テストを実施し、英語指導に活用		5,000
	高等学校	英語4技能テストを受験する高校生への支援 拡充	民間英語4技能テストを受験する高校1・2年生への支援（受験料の1/2）		37,382
		英語指導助手の配置	JETプログラムを活用し、全府立高校等に英語指導助手を配置		208,600
	②高校生の海外留学支援等				44,780
府立高校生グローバルチャレンジ事業	オーストラリアアデレード市語学研修（60人） 現地高校での授業受講等の短期留学に助成			12,000	
	英国エディンバラ市語学研修（30人） 友好提携を結ぶ同市で本格的な短期留学に助成			7,500	
	海外短期留学チャレンジ（12人） 生徒が自主的に留学先を選び、海外で将来の夢の実現に向けた、フィリピン等への短期留学に助成			2,400	
	学校主催の新しい留学プログラムの開発 研究のため、ドイツ等への留学に助成（40人）			2,400	

事業内容 目的 対象 方法等	事項	内容	事業費
		府立高校「海外サテライト校」事業	米・豪に2～4箇月程度の中期留学を実施（25人） 現地履修科目を在籍校の履修単位として認定など安心して留学できる環境を確保
	府立高校生グローバル文化カフェ事業	教育旅行・観光訪日外国人との「おもてなし文化交流」を実施 （例）英語による観光ガイド 京料理等の伝統文化共同体験 等	2,550
	③教員の指導力強化		12,500
	教員向け研修会等の実施 拡充	「新教材の活用」を中心とした研修会や「聞く・話す」を中心としたセミナー等を小・中学校教員を対象に実施	8,500
	海外派遣研修の実施 新規	英語教授法に関する知識と実践、異文化に対する知識と理解等を進めるため、教員をオーストラリア等の海外へ派遣し、府内に成果を波及	1,000
	Webによる研修動画を活用した講座の開設 新規	Web配信により、勤務校においてや育児休業中の教員が自宅に居ながら研修受講ができるシステムを整備	3,000
	計		491,890
担当課名	教職員人事課 人事担当 教職員人事課 教職員人材育成担当 教職員企画課 服務・安全衛生担当 学校教育課 指導第1担当 高校教育課 振興担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5784 075-414-5802 075-414-5833 075-414-5815

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立高校生夢チャレンジ留学支援事業費		新規・ 継続の別	継続				
予算額	4,000千円	国庫	起債	その他	一般財源			
		—	—	4,000	—			
事業内容	<p>1 目的 経済的に困難な状況にありながらも、将来の夢の実現にチャレンジする府立高校生を支援</p> <p>2 支援内容 低所得世帯の府立高校生を対象とした留学支援を実施</p> <table border="1" data-bbox="459 1070 1390 1323"> <thead> <tr> <th>補助対象経費</th> <th>補助上限額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>低所得世帯の府立高校生が参加する留学への参加経費</td> <td>1人当たり40万円</td> </tr> </tbody> </table>				補助対象経費	補助上限額	低所得世帯の府立高校生が参加する留学への参加経費	1人当たり40万円
補助対象経費	補助上限額							
低所得世帯の府立高校生が参加する留学への参加経費	1人当たり40万円							
（目的） （対象） （方法等）								
担当課名	高校教育課 振興担当	電話番号	075-414-5815					

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	確かな学力を身につけるための支援事業費		新規・継続の別		継続	
	38,302千円	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		—	—	—	38,302	
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	1 目的 生徒一人一人の能力・個性を伸ばすための学力と、学校生活の基礎・基本の向上と定着を図り、「確かな学力」の学習活動につながる取組を支援する。					
	2 内容 (単位：千円)					
	事項名		概要		事業費	
	学力分析					
	府立高校実力テスト		学力の状況を把握し、教科指導の充実を図るとともに、適切な希望進路の実現に役立てる。		21,916	
	学力向上					
	基礎学力補習		学習習慣の確立、基礎基本の徹底により、生徒の基礎学力の充実を目指す取組を支援		880	
	進路補習		生徒の希望進路を実現するため、進学・就職等希望進路に対応したコース別補習の実施や、資格取得等促進に向けた取組を支援		2,506	
	学習合宿		夏季・冬季休業期間中等に学習合宿を実施し、学習習慣の確立や学習意欲の向上を図り、希望進路の実現に必要な学力を育成		11,305	
	大学連携教育プログラム		高校の企画に適した大学や教授をコーディネートし、魅力ある学習活動を支援		281	
大学生教育ボランティア活用事業		教職を目指す大学生等をボランティアとして受け入れ、授業補助や個別指導補助として活用		1,414		
担当課名	振興担当 高校教育課 指導第1担当 指導第2担当	電話番号		075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立学校スマートスクール推進事業費		新規・ 継続の別	新 規	
予算額	110,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	81,000	—	29,000
事業内容	<p>1 目 的 新学習指導要領の全面実施や大学入試改革などの教育改革や、A I ・ I C Tの急速な進展に伴い、府立学校における効果的な教育活動を実現</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 府立高校における I C T環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 電子黒板機能付きプロジェクタ、教員用タブレット端末の整備(③17校) 新学習指導要領等の実施を踏まえ「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、2022年度までの4年間を目途に全府立高校の普通教室に機器を整備 ○ 生徒用タブレット端末を活用した実証研究 府立高校2校で、電子黒板と生徒用タブレット端末を併用して、「さらに考えを深める授業づくり」についての実証研究を実施 <p>(2) 府立特別支援学校における I C T環境の整備 校内の I C T環境を整備し、社会的自立・企業就労につながる I C T活用能力を育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 校内ネットワーク機器設置整備等 (③1校) 				
担当課名	高校教育課 振興担当 特別支援教育課 企画調整担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5835		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	夢に応えられる府立高校づくり事業費		新規・継続の別		継 続		
	予算額	80,902千円	国庫	起債	その他	一般財源	
			29,983	—	—	50,919	
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目 的 生徒一人一人に応じた教育と時代の変化に対応した教育の実践により、生徒の個性や能力を最大限に伸ばし、希望進路の実現を図る。						
	2 内 容 (単位：千円)						
	事項名		概 要			事業費	
	スーパーグローバルハイスクール設置事業		・国際的に活躍できる人材の育成や教育課程を開発			7,400	
	スーパープロフェッショナルハイスクール設置事業		・先進的で卓越した取組を行う専門高校での研究開発支援			20,000	
	京都フロンティア校支援事業		・各高校の特色づくりに向けた先進的な取組を支援			13,822	
	地域創生推進校		・地域創生・地域連携に重点的に取り組む学校を支援				
	京都フロンティア校		・各校の特色に応じたテーマに基づく独自の取組を支援				
	スーパーサイエンスネットワーク京都		・大学研究者と高校生の共同研究や、課題研究発表会による交流を通じた科学技術人材の育成			6,903	
	グローバルネットワーク京都		・グローバル企業社員等からの講義等を実施 ・高校生による研究論文コンテストを実施			2,661	
	スペシャリストネットワーク京都		・民間企業と連携した商品開発や6次産業化に向けた実践的学習を実施			3,057	
数学オリンピック等チャレンジ事業		・数学や科学の国際大会へのチャレンジを支援 ・京都大学と連携し大会参加に向けた「道場」開設			3,032		
高校生学習チャレンジサポート事業		・府立高校のPC教室等で受講できる進学予備校等のコンテンツを活用した学習指導を実施			12,050		
京都フレックス学園構想推進事業		・府立清明高校における教育環境充実のための支援			11,977		
担当課名	高校教育課	振興担当 指導第1担当 指導第2担当 高校改革担当	電話番号		075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852 075-414-5153		

平成31年度当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

教育委員会

事業名	北部ものづくり人材連携育成事業費		新規・継続の別		新規						
	国庫	起債	その他	一般財源							
予算額	48,000千円		24,000	18,000	—	6,000					
事業内容	<p>1 目的 府立高校の職業系専門学科における実習設備の充実を図るとともに、地元企業、公設の試験研究施設等と連携して、高校生が最先端の知識や技術を学べる実践的な教育を実施し、時代の変化や産業構造の変化に対応できる地域のものづくり産業の担い手を育成する。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 実習設備の整備 基礎的実習や課題研究実習で必要となる基礎的・汎用的な設備を整備</p> <table border="1" data-bbox="395 1025 1270 1164"> <thead> <tr> <th>整備校</th> <th>整備設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工業高校</td> <td rowspan="2">レーザー加工機</td> </tr> <tr> <td>峰山高校</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 地元企業や公設の試験研究施設等と連携した教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校への指導者派遣による技術指導・出前講座 ・地元企業や公設の試験研究施設における実習（先端技術・技能の実習） ・地元企業におけるインターンシップ <p>公設の試験研究施設</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>中小企業の技術支援や人材育成研修を行う施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹後・知恵のものづくりパーク（京丹後市、H20設置） ・北部産業創造センター（綾部市、H30設置） </div>						整備校	整備設備	工業高校	レーザー加工機	峰山高校
整備校	整備設備										
工業高校	レーザー加工機										
峰山高校											
担当課名	高校教育課 振興担当		電話番号		075-414-5815						

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	豊かな心を育てる教育推進事業費			新規・ 継続の別	継 続	
予算額	20,283千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		2,045	—	—	18,238	
事業内容 〔 目 的 〕 〔 対 象 〕 〔 方法等 〕	1 目 的 体験活動等を通じて、子どもたちに豊かな人間性をはぐくむため、家庭や地域社会等との連携を図りながら、総合的な施策を推進する。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事 項		内 容		事業費	
	KY0発見 仕事・文化体験活動推進事業				16,000	
	仕事体験活動		府内の小・中学校で仕事に関する体験やボランティア活動を実施		9,000	
	伝統文化・古典体験活動		府内の小・中学校で地域の伝統文化や古典に関する体験活動を実施		7,000	
	子どもの読書活動の推進		子ども読書本のしおりコンテストの実施		238	
	「京の子ども 明日へのとびら」の作成等		心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習資料集の作成等		4,045	
			計		20,283	
	担当課名	学校教育課 社会教育課	指導第2担当 社会教育主事	電 話 番 号	075-414-5840 075-414-5889	

平成31年度当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

教育委員会

事業名	高校生伝統文化事業費		新規・継続の別		継 続										
	19,550千円	国 庫	起 債	その他	一般財源										
予算額	19,550千円	—	—	—	19,550										
事業内容	<p>1 目 的 日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成にあたり、京都府にゆかりの深い茶道や華道、古典など様々な有形・無形の文化財に関する学習に取り組み、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力をはぐくむ。</p> <p>2 内 容 茶道・華道・古典など文化財に関する学習を通して、伝統文化を尊重する態度を育成する。 ○京都の伝統と文化を守り、受けつぎ、新たな文化を創造する心の育成 ○礼儀作法を通じての、規範意識や社会性の育成 ○人を思いやり、尊重する心の育成 ○豊かな感性、情緒の育成 ○優れた価値を有する古典に親しむ心と態度の育成</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事 項</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校20校程度で実施 ■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) </td> <td style="text-align: center;">17,000</td> </tr> <tr> <td>伝統文化推進校</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■文化的建造物の見学や地域文化のフィールドワーク ■和服の着付けや和装の製作発表 ■発展的体験を通じ伝統文化を発信 </td> <td style="text-align: center;">2,550</td> </tr> </tbody> </table>						事 項	内 容	事業費	茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	<ul style="list-style-type: none"> ■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校20校程度で実施 ■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) 	17,000	伝統文化推進校	<ul style="list-style-type: none"> ■文化的建造物の見学や地域文化のフィールドワーク ■和服の着付けや和装の製作発表 ■発展的体験を通じ伝統文化を発信 	2,550
事 項	内 容	事業費													
茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	<ul style="list-style-type: none"> ■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校20校程度で実施 ■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) 	17,000													
伝統文化推進校	<ul style="list-style-type: none"> ■文化的建造物の見学や地域文化のフィールドワーク ■和服の着付けや和装の製作発表 ■発展的体験を通じ伝統文化を発信 	2,550													
担当課名	高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5852												

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生「京の文化力」推進事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	7,980千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	7,980
事業内容	1 目 的 府立高校の文化部活動への支援等を通じて、京都文化の次世代への継承を図るとともに、京都ならではの文化をはぐくむ。				
	2 内 容 (単位：千円)				
事業内容 (目的 対象 方法等)	事 項	内 容			事業費
	文化の次世代への継承	■高校文化部の強化指定による育成 ・強化・育成を目指す高校の文化部を指定(19部門) ・高い専門性を有する外部指導者による指導 ■強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加			3,230
芸術文化活動の推進・京都府高等学校文化連盟への助成	■京都府高等学校総合文化祭の開催 ■各部門の優秀校による発表等			4,750	
<<19部門>> 演劇、合唱、吹奏楽、器楽、邦楽、バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、吟詠剣詩舞、郷土芸能、小倉百人一首かるた、新聞、文芸、茶道、自然科学					
担当課名	高校教育課 指導第2担当		電話番号	075-414-5852	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	近畿高等学校総合文化祭開催費		新規・ 継続の別	新規						
予算額	39,000千円	国庫	起債	その他	一般財源					
		—	—	—	39,000					
事業内容 （目的） 対象 方法等	<p>1 目的 「近畿は一つ」の合い言葉のもとに、近畿各府県の高校生による芸術文化活動の総合的な発表会を開催し、生徒相互の交流と研鑽を深めるとともに、心豊かな人間性の育成を目指す。 また、各地域の伝統文化の継承や新しい芸術文化の創造を通して、高等学校等における芸術文化の振興に役立てる。</p> <p>2 内容 ◆昭和56年に近畿2府4県により、兵庫県で第1回大会を開催 ◆現在は、三重県、福井県、徳島県、鳥取県を加え、近畿圏2府8県の持ち回り制で開催</p>									
	<table border="1"> <tr> <td>開催予定日</td> <td>平成31年11月16日（土）～24日（日）</td> </tr> <tr> <td>開催予定会場</td> <td>ロームシアター京都 他</td> </tr> <tr> <td>開催内容</td> <td> <p>◆開会行事 開会式及びデモンストレーション（総合開会式）</p> <p>◆部門別発表・点字・競技会 各府県から推薦された高校生による演奏、演技、競技及び作品展示並びに交流、講評活動</p> <p>※開催部門・・・17部門 （演劇、合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽、郷土芸能、吟詠剣詩舞、マーチングバンド・バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、小倉百人一首かるた、自然科学、茶道）</p> </td> </tr> </table>					開催予定日	平成31年11月16日（土）～24日（日）	開催予定会場	ロームシアター京都 他	開催内容
開催予定日	平成31年11月16日（土）～24日（日）									
開催予定会場	ロームシアター京都 他									
開催内容	<p>◆開会行事 開会式及びデモンストレーション（総合開会式）</p> <p>◆部門別発表・点字・競技会 各府県から推薦された高校生による演奏、演技、競技及び作品展示並びに交流、講評活動</p> <p>※開催部門・・・17部門 （演劇、合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽、郷土芸能、吟詠剣詩舞、マーチングバンド・バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、小倉百人一首かるた、自然科学、茶道）</p>									
担当課名	高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5852							

平成31年度当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	文化財活用支援事業費		新規・継続の別		新規
予算額	33,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		9,500	—	500	23,000
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 社寺等を活用し、人が集まり、文化を体験できる拠点をつくることにより、文化財活用の好循環を生み出す取組等を実施				
	2 事業概要 (単位：千円)				
	事業名	内容		事業費	
	文化財建造物修理現場特別公開事業 ②・③	国宝等建造物保存修理事業の最終段階を特別公開する観光ツアーを実施		7,000	
	文化財活用推進補助事業 ①	文化財を活用し、人が集まり文化に親しむ取組を支援		13,000	
	文化財美装化・環境整備補助事業 ③	文化財を活用する所有者に対し、美装化・環境整備のための経費を助成		7,500	
	文化財保存活用大綱策定事業 ③	京都府における文化財の保存・活用の基本的な方向性を明確化		3,000	
	文化財保存修理公開事業 ③	建造物等修理現場の公開や職人体験等を実施		2,000	
	記念物100周年記念事業 ③	国の記念物指定制度100周年を記念し、冊子を刊行		500	
	計				33,000
担当課名	① 文化芸術課 地域文化振興担当	② 観光政策課 観光振興・基盤整備担当	③ 文化財保護課 企画調整担当	電話番号	075-414-4854 075-414-4279 075-414-5896

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

文化スポーツ部・教育委員会

事業名	文化財保護強化事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	183,600千円		—	110,000	—	73,600
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 府内の貴重な文化財を災害破損・流出防止の観点から早期保護を図るため、文化財等の保存修理や防災対策としての整備に対する助成等を実施する。					
	2 事業概要 (単位：千円)					
	事業名		内容		事業費	
	府指定文化財等保存修理事業費		「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や防災対策等に対する助成		115,500	
	未指定文化財保存修理事業費【文教課】		未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成		65,000	
未指定文化財現況調査		「暫定登録文化財」の登録に向けた調査等を実施		3,100		
計				183,600		
担当課名	文教課 宗教法人・文化財担当 文化財保護課 企画調整担当 建造物担当 美術工芸・民俗・無形文化財担当 記念物担当	電話番号		075-414-4521 075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	2,020,239千円 (^⑩ 債務負担行為535,000千円)		23,750	-	1,940,040	56,449	
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 目的 文化財を良好な状態で後世に継承するため、建造物等の保存修理や文化財維持管理等に要する経費の補助等を実施						
	2 内容 (単位:千円)						
	事業名	内容				事業費	
	建造物保存修理受託事業費	国指定文化財建造物の受託修理 (内訳資料16-1)				1,940,040 (^⑩ 債務負担行為535,000)	
	国指定文化財等保存修理・維持管理費補助金	国指定文化財等所有者が行う保存修理・維持管理事業等に補助				57,000	
	祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金	重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等				7,499	
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金	重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助				6,900	
	京都の史跡・埋蔵文化財活用事業費	国史跡恭仁宮跡や府内の文化財を活用し、ツアー等を実施				5,500	
	文化財巡視事業費	文化財の管理状況等について巡視・指導助言を実施				3,300	
	計					2,020,239	
担当課名	文化財保護課		企画調整担当 建造物担当 美術工芸・民俗・無形文化財担当 記念物担当	電話番号	075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費 (建造物保存修理受託事業費)		新規・継続の別		継続		
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源		
	1,940,040千円 (⑳債務負担行為535,000千円)	—	—	1,940,040	—		
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	◆ <u>京都府内の国宝・重要文化財建造物を受託修理</u>						
	1 目的 国庫補助を受けて行われる国宝・重要文化財建造物の保存修理について、文化財所有者からの委託を受けて、府が直営により実施						
	2 事業内容						
	文化財の名称		種別	工事種別	31年度の主な内容		
	ちおんいん ほんどう しゅうえどう 知恩院（本堂・集會堂他）		国宝 重文	半解体修理 他	仮設物撤去		
	きよみずでら ほんどう 清水寺（本堂他）		国宝 重文	屋根葺替・ 部分修理他	屋根檜皮葺、内部塗装等		
	うらせんけしゅうたく 裏千家住宅		重文	解体・半解 体修理他	組立、左官、造作工事		
	ほんりゆうじ ほんどう 本隆寺（本堂他）		重文	半解体修理 他	小屋組修理、組立		
	まんぶくじ はつどう 萬福寺（法堂他） ⑳債務負担行為50,000千円		重文	半解体修理 他	屋根本瓦・こけら葺、造作工 事		
	とうふくじ じょうらくあんきやく 東福寺（東福寺常楽庵客 殿（普門院）他）		重文	半解体修理 他	小屋組取解		
	ひようどういん ほうおうどうちゅうどう 平等院（鳳凰堂中堂）		国宝	塗装	彩色塗装		
きようおうごくくじ だいしどう 教王護国寺（大師堂）		国宝	屋根葺替・ 部分修理	屋根檜皮葺、内部造作			
かもわけいかづちじんじや ろうもん 賀茂別雷神社（楼門他）		重文	屋根葺替・ 部分修理他	屋根檜皮葺替			
ほんがんじ あみだどう 本願寺（阿弥陀堂他） ⑳債務負担行為390,000千円		国宝 重文	屋根葺替・ 塗装他	彩色、漆、表具工事			
ほか12件 (⑳債務負担行為95,000千円)		計22件	1,940,040千円				
担当課名	文化財保護課 建造物担当		電話番号	075-414-5898			

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	埋蔵文化財調査保存事業費		新規・ 継続の別		継続
予算額	69,568千円	国庫	起債	その他	一般財源
		19,360	—	—	50,208
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 埋蔵文化財の保護と開発事業との調整を図るため、確認調査や市町村が実施する調査等への補助を実施				
	2 内容 （単位：千円）				
	事業名	内容	事業費		
	埋蔵文化財発掘調査費	農地などの開発事業に伴う発掘調査等を実施	33,970		
	恭仁宮跡保存活用調査費	恭仁宮跡の将来の整備等に向けた発掘調査を実施	5,000		
埋蔵文化財発掘調査費等補助金	開発等に伴う緊急発掘調査や史跡買上等を行う市町村に対する補助	30,598			
計				69,568	
担当課名	文化財保護課 記念物担当	電話番号	075-414-5903		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京都式「部活動サポート」事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	37,369千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		15,662	—	—	21,707
事業内容 （目的） （対象） （方法等）	1 目 的 学校部活動支援のため、学校の実態に応じた外部人材を配置する。				
	2 内 容				
	活 動 内 容	スキルアップコーチ		地域サポーター	
		拡 充 部活動指導員	外部指導者		
配 置 人 数	生徒への指導方法や競技の技術力に スキルを有する者が技術指導等を実施		地域のボランティアが指導補助 を実施		
	技術指導 引率指導	技術指導			
担 当 課 名	保健体育課 学校体育担当		電 話 番 号	075-414-5875	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援教育充実事業費		新規・継続の別		継 続	
	196,298千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
予算額	196,298千円	-	-	-	196,298	
事業内容	<p>1 目 的 小・中学校の通常の学級に在籍する発達障害のある児童生徒に対して、適切な教育的支援や支援体制の整備などを先導的に行うため、非常勤講師を配置し、小・中学校における特別支援教育の充実を図る。 ※発達障害：LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症等</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 教員配置 発達障害のある児童生徒に対して、学校全体が組織的、体系的に取り組む体制の充実を図るため、退職教員等を非常勤講師として配置</p> <p>(2) 配置効果 ○特別支援教育コーディネーターの活動（教育相談や関係機関との連携等）時間の確保 ○児童生徒一人一人の指導計画・教育支援計画の作成 ○一人一人の状況に応じた指導の推進</p>					
担当課名	教職員人事課 特別支援教育課	人事担当 指導推進担当	電話番号		075-414-5799 075-414-5835	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立高校特別支援教育 支援員配置事業費		新規・ 継続の別	継 続					
予算額	10,608千円	国庫	起債	その他	一般財源				
		-	-	-	10,608				
事業内容	<p>1 目 的 府立高校に在籍する発達障害等がある生徒への支援体制を整備し、府立高校における特別支援教育の充実を図る。</p> <p>2 内 容 発達障害等のある生徒への支援体制の整備のため、府立高校特別支援教育支援員を配置する。</p> <table border="1" data-bbox="438 1142 1321 1500"> <tr> <td>配置形態</td> <td>府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】</td> </tr> <tr> <td>活用方法</td> <td>実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)</td> </tr> </table>					配置形態	府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】	活用方法	実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)
配置形態	府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】								
活用方法	実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)								
（目的）									
（対象）									
（方法等）									
担当課名	教職員人事課 人事担当 高校教育課 指導第1担当 特別支援教育課 指導推進担当	電話番号		075-414-5799 075-414-5851 075-414-5835					